

2025年10月10日

地域の皆さまへ

竹田総合病院
病院長

カルバペネマーゼ産生カルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CPE）について

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CRE）は世界的に警戒されている菌種ですが、その中でもカルバペネマーゼを産生するタイプのもは非常に感染が広がりやすいため上記のCPEという別の略語が与えられており、特に厳しく対策を講じる必要があるとされています。

当院で2025年3月から9月までの間に12件のCPEまたはCREが検出されました。保菌しているだけのこともあるため発生届の基準を満たしたのは4件のみでした。4件の遺伝子解析の結果は全てIMP型であり、従来から日本で検出されている遺伝子型でした。保健所の指導を受けながら環境調査の実施や接触感染予防策（エプロン、手袋など）の徹底などによる対応を行うことにより現状ではさらなる感染拡大は生じておりません。しかしながらCPEは1件検出されたら相当に広まっていると考えて対応した方が良くと一般的に言われておりますので、地域の皆さまにおかれましても感染対策の徹底につきましてご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上

【問い合わせ先】

竹田総合病院
感染防止対策室
電話：0242-29-9967